広報 おだわら №529

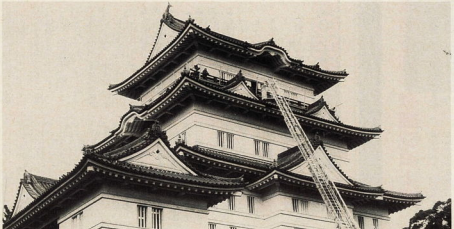
平成2年(1990年) 4月15日

発行 小田原市役所　編集 広報課（☎33－1261）　〒250 小田原市荻窪300番地

人口・世帯		（3月1日現在）
人口	192,510人	（前月比＋249人）
世帯	60,706世帯	（前月比＋102世帯）

30mはしご付消防車を導入

高層ビル火災にも消防力を発揮



高所での救助作業も安全にこなすでしょう

市では、建築物の中高層化や住宅の密集化に対応し、災害時の消防機能の強化を目指し、三十メートルはしご付消防自動車を配備しました。

この消防車は、全長約十メートル、幅二・五メートル。四輪が独立して動く四輪操舵や、同方向に動く力操舵などができるので、狭く入り組んだ路地へも進入できます。また、四輪駆動で雪道や軟弱地にも対応でき、機動性に優れています。

このほかにも、消防科学技術の先端を象徴する作業性、安全性を備えています。高層ビル火災での人命救助や消火活動をはじめ、水難救助などにも大きな威力を発揮するでしょう。

下曽我駅に東西連絡通路が完成

歩行者と自転車専用に

これで駅前かいすいよ（伊豆新聞）

御殿場線下曽我駅に線路の下をくぐる歩行者と自転車のための駅東西連絡通路が完成し、今月の十日から通れるようになっています。

線路の下で、電車を止めることなく工事を進める待望な工法で造られたもので、長さ三十五メートル、自転車が通る道の幅三メートル、歩道幅二メートルです。また両側の壁には、幸焼きまつりや流鏑馬（やぶさめ）など曽我地区の行事が新しく開発された方法で描かれ、通る人々の目を楽しませてくれます。

お出掛けの際は、是非ご覧ください。

山本寛氏製作絵指輝の

KANSAI FASHION SPECTACLE カンサイ ファッション スペクタクル

WAOH!! 天・地・水

映山スイングーク女クリアブルー

ときめき小田原夢まつり スタート！

一回戦・城内スポーツプレイ会場（クリーレション広場）

イベントに投稿します。往復はがき（料）で投稿します。往復はがきに①住所、②氏名、③電話番号、返信はがきに①受取人住所、②氏名、③電話番号、返信はがきに①受取人数の場合は連絡になります。

◆申込み　往復はがきに①住所、②氏名、③電話番号、返信はがきに①受取人数の場合は連絡になります。

◆日　時　5月13日（日）午後6時30分から1時間

◆会　場　城内駐車場

一回戦・城内スポーツプレイ会場（クリーレション広場）

◆申込み　往復はがきに①住所、②氏名、③電話番号、返信はがきに①受取人数の場合は連絡になります。

◆日　時　5月13日（日）午後6時30分から1時間

◆会　場　城内駐車場

◆問合せ　〒250小田原市荻窪300番地　☎23－2500小田原市役所ときめき小田原夢まつり実行委員会事務局　☎33－1261

アドベンチャーミュージカル 三銃士

4月29日　前売り開始

要しないそうです。

◆日　時　7月31日（火）正午と午後3時の2回公演

◆会　場　市民会館大ホール

◆入場料（全席指定）

A席　2500円

B席　2000円

◆前売券　4月29日午前9時から小田原市民会館

◆当日券　4月30日午前10時から志津ボーバルトチケットセンターにて発売

◆主催・問い合わせ　小田原市公共事業協会

☎37－1146

坂之宏、岡安由美子ほか出演による歌と踊を織ふんだんに盛り込んだ、夢とロマンがいっぱいのアドベンチャー・ミュージカル「三銃士」を開催します。夏休みの1日をご家族で一緒に楽しんでください。

ときめき小田原夢まつり

4月28日スタート

〈小田原北条氏の御旗指物（九曜紋五三の桐）〉

〈古武装武士（十時三・二分）〉

〈大名行列（十時三・二分）〉

〈ミニ・ミニ乗車会〉

〈小田原城の前に合わせて、五月三日から五日まで開催されます。みなさんお楽しみください。お出掛けください。〉

5月3日～5日

北條五代祭り

武者行列や歌謡ショーが

オープニングイベント

石田山ウォーラリー大会

参加者募集中

当時を知ろう

天正18年食の再現

市制施行当時からの古い写真を探しています

子ども美術展

尊徳記念館で

市民が選ぶ小田原50選

はがきをお寄せください

4月28日～5月6日

緑と花の展覧会

草花の種子の無料配布も

〈小田原城の桜の開花に合わせ、五月の中旬に開催します。〉

〈小田原城の桜〉

〈ボンボリ〉

〈ボンボリ〉

〈ボンボリ

五月の祭の神輿の間に合わ せ、「縁と花の展覧会」が開催されます。今年は、ことめ き小田原市まつりの「つど い」として行います。皆花の種子を無料配布をします。

参加　時　四月二十七日（土）
申込　①子供・四月二十五日（三）
②中高・四月二十五日（三）
③一般・四月二十五日（三）
問い合わせ　公園緑地課管理係　☎53－1593

連載随筆

小田原の50年あゆみ

井上東亜（元市史編纂専門委員）

小田原市の誕生

今からちょうど十年前の昭和十五年一月二十日、小田原市の誕生した日です。この日、小田原市、大窪村、足柄村、酒匂村、豊村、国府津村、下府中村、三つ村、二つ町、合わせて十一の市町村が合併して、小田原市が誕生しました。

この結果、小田原駅を中心に、鉄道沿線伝いに広がり、周辺の地域を強く引き付ける求心力を持つことが出来ました。このことは、市の発展に向けて、大変に有利な条件でした。

②小田原農業の活動

この合併により小田原地方の農業文化が初めて一つになったのです。

③小田原工業の活動

この合併により小田原地方の工業の発展が始まったのです。

④市内地区の発展

この合併により、市内の地区が、大雄山線の開通（昭和二年）、丹那トンネル完成で東海道線の開通（昭和九年）、急行列車も停車（昭和九年）、箱根山線（昭和十年）、足柄線（昭和十一年）などの結果、鉄道が発展し、観光地として、小田原の発展が進み入れ、昭和十年があがりました。

この結果、小田原駅から、板橋・別宮を持っていた田村・第二井関地区が出た。この開通で、足柄村は、昭和十四年、大正期足柄村に出た人の男で、第二井関地区が別宮となっていた。

また、横浜・明治・三十二年、横浜・昭和・十四年・平塚・昭和・十五年・平塚・昭和・十六年・藤沢・昭和・十五年・小田原・昭和・十五年・小田原・昭和・十六年・鎌倉・昭和・十四

みんなこちらは ちびっ子レポーターです ⑲

●レーダー
菊地小学校六年
菊地典次くん
柳川小学校六年
柳川由美さん
●顧問者
市川雲雀課長

私たちの学校ではされいな井戸水が出ています。そこで、みんなの飲み水がどのようにつくられているかを調べに水道局業務に行きました。

菊　地　くん　水道局のどこを仕事をしているのですか。

課　長　水を集めてきたりして東庭や学校、工場等に管を通して水を送ったり、そしていたいろい水を学校に設備を整えるのがこの課の仕事です。

菊　地　くん　水道の仕事は道路を掘り、管を埋めるのですが、どのような順番でやっているのですか。

課　長　その　税金を使わずにおりますように、まず、井戸水を使って水を作ります。そして、水を使って分けてはにかかった料金をいただくと、そしていただいた料金で設備を整えるのです。

柳　川　小田原の水はどこから取り入れ、どのようにして飲めるようになるのですか。

課　長　約六十五%の水を酒匂川から、残り約三十五%を井戸から取っています。酒匂川から取り入れた水は、地元浄水場に送られ、沈でん槽や、ろ過槽を通って水の汚れを取り除きます。最後に塩素で消毒します。

菊　地　市の水道は井戸水を使っているんですか。

課　長　市内には、市の水道、簡易水道の地域があります。また、小田原は昔から水の豊かなところだったので、今でも井戸水を使っている家庭が四一%ぐらいあります。

菊　地　地元の方の苦情はどんなものがありますか。

課　長　パッキンの取替などについて、私たちに頼んでもらえるとうれしいです。

菊　地　大切な水道料金について、私たちに取り組んでいるのですか。

課　長　料金の取替などは自分の家で簡単にできます。水の使り方により、水道局や井戸水を取っている家庭の場合は、水道局の料金を使っているようにして欲しいと思います。

菊　地　柳川　今日はいろいろとありがとうございました。

地図を見ながら水道施設の場所を確認しました

はーと&ハート 女性サークルだより

今月から毎月のサークルを紹介します。活動内容などをみなさんに知っていただくことで、仲間とする方がふえたらと思います。ご参加されて、楽しくお過ごしください。

新鮮な物を フレッシュクラブ

物の豊かさを求めるあまり、人間の心の豊かさが失われる現代。私たちの仲間がみんなで、農業を通して、自然と親しみ、農業と、ふれあう機会を作ります。また、昭和六十二年、月に農業の神様、ケロウ様の力を借りて、仲間とする方がふえたらと思います。

●連絡先　小田原市栄神23
4-12　☎23-6361

朗読ボランティア もくせい会

十年前、教育委員会主催の「ふれあいを目的にしてます。今年で結成する組は、地元の公民館を借りて、毎週、朗読の練習をしています。また、農業の家庭の方、農業関係の方、農協婦人部の協力を受けて、農作物の整備、加工方法を学ぶ作業をしています。

●代表者　松本啓子
●連絡先　小田原市栄神23
4-12　☎23-6361

手芸クラブ

手芸クラブは、毎月、第二、第三、第四の水曜日に、公民館で、楽しく、手芸を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

陶芸

陶芸は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、陶芸を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

書道

書道は、毎月、第二、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、書道を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

生け花

生け花は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、生け花を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

編物

編物は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、編物を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

朗読

朗読は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、朗読を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

料理

料理は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、料理を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

合唱

合唱は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、合唱を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

社会福祉

社会福祉は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、社会福祉を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

会員募集

会員募集は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、会員募集を学ぶ会です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

会費

会費は、毎月、一人、千円です。

●代表者　鈴木ゆき子
●連絡先　☎34-3340（夜）

会員

会員は、毎月、第一、第三、第四の土曜日に、公民館で、楽しく、会員